

2017 8.31 THU 9:30-17:30

9.1 FRI 10:00-17:00

東京ビッグサイト 東1・4ホール (江東区有明 3-11-1)

入場無料

- Home
- 主催者挨拶
- 開催概要
- 出展者一覧
 - JST大学見本市ゾーン
 - NEDOゾーン
 - 国立研究開発法人等ゾーン
- 大学発ベンチャー表彰2017 (事前登録制)
- 主催者セミナー
 - JSTセミナー
 - NEDOセミナー
- プレゼンテーション
 - JSTプレゼンテーション
 - 大学組織展示プレゼンテーション
 - NEDOプレゼンテーション
- 数字で見るイノベーション・ジャパン
- 交通アクセス
- 会場マップ
- お問い合わせ

Home > 出展者一覧 > 大阪府立大学

大阪府立大学

提案テーマ責任者: 理学系研究科 准教授 飯田 琢也

プレゼンテーション発表者: 研究推進本部 本部長・理事 石井 実

光濃縮バイオ分析

生化学反応の光誘導加速システムとバイオ分析

プレ A2-12 小間 U-05

出展ゾーン	大学組織展示
出展分野	—
小間番号	U-05

大学組織展示	A2-12
プレゼンテーション	9月1日 (金) 大学組織展示プレゼンテーション東4-A 15:10

組織展示

展示概要

提案の概要

LAC-SYS研究所は光科学・量子科学に立脚して多種多様な生命現象の遠隔的非破壊制御を可能とする「光誘導加速システム(Light-induced Acceleration System; LAC-SYS)」の開発を世界に先駆けて行っている。数分間でzeptomolarオーダー(数百個)のDNA検出を可能とする技術や、これまでの1/2000の時間で液中の細菌数を計測する手法などの技術を紹介し、食品検査、臨床検査、医薬品開発、環境技術、エネルギー変換技術などでの連携を提案する。

展示のみどころ

世界に先駆けた「光誘導加速システム(Light-induced Acceleration System; LAC-SYS)」の開発の成果である数分間でzeptomolarオーダー(数百個)のDNA検出を可能とする技術や、これまでの1/2000の時間で液中の細菌数を計測する手法や細胞応用も見据えた関連の特許群に関して、研究を技術に落とし込んだ産学連携の提案として紹介する。

産業界に向けた提供可能な組織的対応の概要

研究戦略として学長が決め学内研究費で推進されるキープロジェクトに代表される研究グループによるシーズ研究領域の提案。研究推進本部URAセンターによるそのプロモーションと連携受入れのワンストップ化。企業との協議の上で構築するプロジェクトチームとしての学内横断型研究体制。リスクマネジメントを含んだ知的財産マネジメントオフィスとともに進める研究活動の進捗管理。

PDF チラシダウンロード

2017 word for Academic Startups 大学発ベンチャー表彰 公式ホームページ

公式ツイッター @ij2017_official

公式Facebookページ



公立大学法人 大阪府立大学



LAC-SYS 研究所

お問い合わせ先

研究推進課

電話: 072-254-9686 FAX: 072-254-9874

一覧に戻る